

情報活用術の他教科等への活用

- ・社会科の調べ学習で！
- ・担任以外の教科担当も活用！

より質の高い発信へ

伝えたい情報をしっかり整理し、
目的や受け手を考えて表現を工夫した発信

情報活用術の他教科等への活用

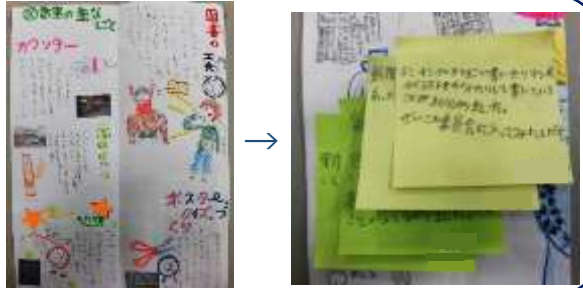
- ・職場体験のまとめ
- ・道徳の話合い
- ・社会科の授業
- ・生徒会行事の企画運営

小学5年国語：伝えよう、委員会活動

リーフレットによる発表 ＜4年生からのフィードバック＞

- ・付せんでの感想
- ・ビデオレター 等

何が伝わったか分かった！
何が良かったか分かった！



委員会活動報告 リーフレット作り

ルーブリック（児童が自身を評価するための基準）を明確化し、比較・検討させることが重要



国語科の言語活動として → リーフレット作りを行い、指導事項を確実に指導

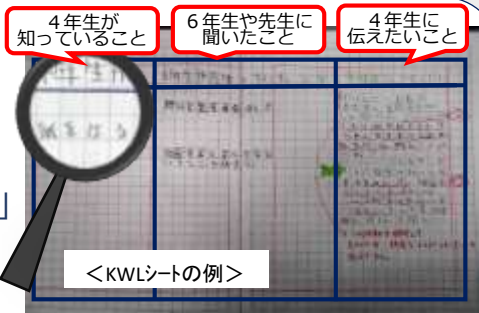
← レイアウト等、国語の学習内容を超越するルーブリックとして「つくつた」を活用

KWLシート(シンキングツール) → 発信内容の

明確化

4年生に校外へ → 活動意欲の向上

「4年生は思ったより知らないんだな」
「活動内容を教えたいな」
「自分はこんな意識で活動してるよ」



＜KWLシートの例＞

4年生が知っていること

6年生や先生に聞いたこと

4年生に伝えたいこと

3 発信 (磨き方)

受信者からの反応を検討する

2 整理分類 (磨き方)

思考の焦点化を図る

1 収集 (磨き方)

目的・相手意識を明確にする

中学2年数学：身近な事象の中から一次関数を見付け、分かりやすく伝えよう

レポートを廊下に掲示して発表 ＜生徒同士のフィードバック＞

- ・身近な事象が数学に関わっていることへの驚き
- ・「分かりやすいレポート」の理解



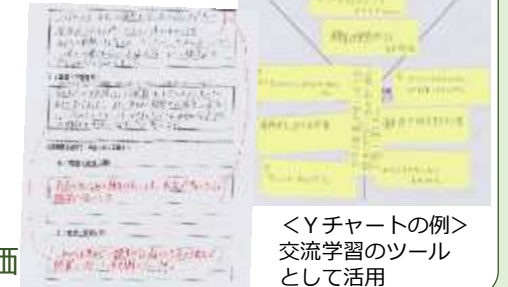
廊下に掲示

レポートの例

日常にある一次関数レポート作り

- ・データのグラフ化→エクセルの活用
- ・レポートのひな形の提示 →理科の既習事項の活用
- ・分かりやすいレポートかを検証 →Yチャートで3観点を提示
- ・中間発表会：付せんを使った相互評価

＜ワークシートの例＞
協働型の学習活動からレポートを改善



＜Yチャートの例＞
交流学习のツールとして活用

データ収集→問題解決的な学習活動へ

- ・インターネットの活用
- ↑ イメージマップ(シンキングツール) → 活動意欲の向上
- ・図書資料の活用
- ・生徒の興味関心を生かす
- ・形成的な評価にも役立つ



身近な事象から → 関数を見発！

＜イメージマップの例＞

← テーマを決めて自力で解決！

委員会の仕事を紹介しよう！ → 4年生に発信

目的・願い → 伝える相手
見 通 し

日常生活に一次関数があるの？ → 学年で共有

成果

- 【収集】目的・相手意識：活動の目的や受信者のニーズに基づいた意欲の喚起
- 【整理・分類】発信前の思考：シンキングツールや付せんによる焦点化
- 【発信】受信者からの反応：フィードバックを受ける場の設定と観点の明確化
- 情報教育の転移：他教科等に学び方を活かす姿

- 課題
- 発信手段の選択：発信手段の特性の理解と、目的に合わせた選択
 - カリキュラム：教科横断的な授業を含めた情報活用術の系統的な指導

参考（その他の情報は、情報教育部会Webページへアクセス！）

- シンキングツール <http://tt.ict-education.org/>
- あつまと+つくつた <http://www.ina-lab.net/special/tsukutsuta/>